ますな

VOL.116

令和元年5月1日号

目次

- P2 ■第3期玉名市地域福祉活動計画(概要)
- P3 ■平成31年度事業計画
- P5 ■平成31年度予算
 - たまなファミリーサポートセンター
- P6 ■玉名市社会福祉協議会会員へのご協力について
- P7 ■日本赤十字社会員増強運動について
- P8 ■善意の寄附のご紹介
 - 玉名市包括支援センターからのお知らせ!

発行：社会福祉法人 玉名市社会福祉協議会
玉名市岩崎88-4玉名市福祉センター内
TEL：0968-71-0080 FAX：0968-71-0081
E-mail shakyo074-soumu@lake.ocn.ne.jp
U R L <http://www.tamasha.jp>

5月は日本赤十字社会員増強運動月間です。

救うことを、つづける。

誰もが安心して幸せに
暮らすことができる
まちづくりのために

社協会員募集

玉名市社会福祉協議会が行う事業や活動に
ご理解をいただき、会員加入にご協力をお願いします。

第3期玉名市地域福祉活動計画（概要）

玉名市社会福祉協議会は「誰もが安心して住み慣れた地域で暮らせるまちづくり」を目指してまいりますので、市民の皆様の地域福祉活動への参加とご協力をお願いします。

地域福祉活動計画とは

玉名市の地域福祉を推進するために、地域住民や社会福祉関係者がお互いに協力して、取り組んでいくための活動・行動計画です。

《計画期間》2019年度から2022年度までの4カ年の計画です。

地域福祉とは

「地域福祉」とは、手助けや支援を必要としている人が抱える生活上の様々な問題や課題を高齢者や障がいのある人、子どもといった対象別ではなく、自分たちが住んでいる「地域」を中心に考え、誰もが安心して自立した生活を送ることができるよう、地域のつながりを深め、人々がともに助け合いながら、暮らしやすいまちづくりを進めていこうとする取り組みのことです。

自助・互助・共助・公助の役割

人々が生活を営んでいる地域社会が、そこに住むすべての人たちにとって住みやすいところとなるためには、公的な制度による福祉サービスが整備される（公助）だけでなく、家族を含めた自らの行動（自助）や隣近所の住民同士などの身近な人間関係の中で、組織化されていないけれども、お互い様の気持ちで支え合い、助け合うこと（互助）も大切になります。

同時に、地域住民や地域活動・地域福祉活動を行う人たちや福祉サービス事業者などが地域において組織をつくり、それぞれが役割を担った活動（共助）は、家族機能の弱体化や近隣住民同士の関係性の希薄化などが指摘されるなか、その重要度がますます高まっています。

第3期玉名市地域福祉活動計画重点目標

重点目標1 地域でつながる人と場づくり

ともに支え合う地域づくりを実現するためには、地域住民が相互に支え合う意識づくりと活動を担う人づくりが大切となります。

そのために、地域に住む人同士が知り合い、支え合う意識を自然に育むことができるよう、地域での交流の場づくりを進めるとともに、人と人同士がお互いを理解し尊重し合うことができるよう、福祉教育の充実に取り組みます。また、地域に住む人の豊富な経験や知識を地域の活動に活かすためのきっかけづくりや地域で活躍する場を設けるなど、地域福祉活動の活性化に取り組みます。

取り組み ①福祉教育の充実 ②地域の担い手育成 ③ボランティア活動の推進 ④交流の機会の充実

重点目標2 生活を支える体制づくり

地域で誰もが安心して自分らしく生活していくためには、必要な時に適切な支援を受けることができる体制の整備が大切となります。

そのために、地域における多様な福祉ニーズを的確に受けとめ、適切なサービス利用につながる情報提供や相談体制の充実を図るとともに関係機関との連携強化に取り組みます。

取り組み ①広報・啓発活動の充実 ②相談支援体制の充実とアウトリーチの徹底
③利用者本位の福祉サービスの提供 ④包括的な支援体制の推進

重点目標3 支え合いと助け合いの地域づくり

地域で、支え合いや助け合いの必要性を強く感じている一方、近年は地域への関心がない人や地域との関わりを持たない人が増加し、住民同士の結びつきの希薄化が指摘されています。住民の誰もが生きがいを持ち、安心して暮らすことのできる地域社会を確立するためには、行政サービスだけではなく、住民一人ひとりが地域のことや隣近所、周囲の人に関心を持ち、ともに支え合う関係が地域の中で形成されることが大切となります。

そのために、地域住民が抱える多様な生活課題を解決していく支え合いの体制づくりと、日頃からの地域のつながりや住民主体による活動を支援します。また、災害などの緊急時に備え、平常時からの「顔の見え関係づくり」を支援します。

取り組み ①支え合いの体制づくり ②見守り活動の推進 ③災害に備えた体制づくり

平成31年度事業計画

社会福祉協議会は、本年度からの4カ年計画として策定した「第3期玉名市地域福祉活動計画」で掲げた重点目標である「地域でつながる人と場づくり」「生活を支える体制づくり」「支え合いと助け合いの地域づくり」を進め「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」を目指し、各事業に積極的に取り組んでいきます。

重点目標1 地域でつながる人と場づくり

(1) 発達障害児子育て学習支援事業	(12) 救急法等の講習活動
(2) 一日お父さん・お母さん事業	(13) 手話体験教室
(3) 高齢者ふれあい事業
①ふれあい会 ②あいあい交流会	(14) 地域福祉団体合同研修会
(4) ふれあいいきいきサロン推進事業	(15) 福祉功労者表彰
(5) 福祉まつり
①岱明福祉まつり ②横島福祉まつり ③天水福祉まつり	(16) ボランティアセンター運営〈市補助事業〉
(6) ワークキャンプ事業	(17) ボランティア情報誌発行事業
(7) 高齢者と子どものふれあい事業〈市受託事業〉	(18) 福祉団体等との連携と活動支援
(8) 地域子育て支援拠点事業〈市受託事業〉	(19) 福祉協力校事業
(9) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業〈市受託事業〉	(20) 特別支援学級への助成
(10) 総合的な学習の支援	(21) 小学校の空き教室を活用した地域交流活性化事業
(11) 福祉現場実習の受入れ	(22) ちびっこ広場遊具の修理
	(23) 指定管理施設の管理運営〈市受託事業〉

重点目標 2 生活を支える体制づくり

- (1) 広報誌発行事業
- (2) ホームページの管理運営
- (3) メール配信システムの充実
- (4) 心配ごと相談所設置事業
- (5) 無料法律相談事業
- (6) 地域包括支援センター運営〈市受託事業〉
- (7) 認知症施策総合推進事業〈市受託事業〉
- (8) サービス苦情相談窓口及び苦情解決第三者委員会設置運営
- (9) 夏休み子どもデイサービス事業
- (10) 外出支援サービス事業〈市受託事業〉
- (11) 高齢者水中ウォーク教室〈市受託事業〉
- (12) 福祉バス運行事業〈市受託事業〉
- (13) 福祉機器等貸出事業
 - ① 福祉機器貸出 ② 備品貸出
- (14) 居宅介護支援事業
- (15) 訪問介護事業
- (16) 通所介護事業
- (17) 居宅介護・重度訪問介護事業
- (18) 障害者移動支援事業〈市受託事業〉
- (19) ふれあい援助事業
 - ① ふれあいサービス ② ふれあいデイ
- (20) シルバー料理教室
 - ① シルバー料理教室 ② シルバー料理サロン
- (21) ファミリーサポートセンター事業〈市受託事業〉
- (22) 地域福祉権利擁護事業
- (23) 安心生活支援事業
- (24) 法人後見事業
- (25) 緊急援護資金貸付事業
- (26) 生活福祉資金貸付事業
- (27) 福祉金庫貸付事業
- (28) 高額療養費等貸付事業

重点目標 3 支え合いと助け合いの地域づくり

- (1) ふれあいネットワーク事業
- (2) 福祉協力員設置事業
- (3) 生活支援体制整備事業〈市受託事業〉
- (4) 地域生活支援活動推進事業(たまな生活サポートセンター)
- (5) 災害ボランティアセンター機能強化事業

■ その他の事業

- (1) 理事会・評議員会運営
- (2) 福祉審議会運営
- (3) 地域福祉活動計画の評価と改善
- (4) 社協発展・強化計画の評価と改善
- (5) 社協会員募集事業
- (6) 共同募金運動への協力
- (7) 日赤会員募集への協力

平成 31 年度予算

■社会福祉事業(社協活動拠点区分)

収入の部 (単位:千円)	
会費	7,188
寄附金	7,850
経常経費補助金	106,031
受託金	151,630
事業	35,448
資金貸付事業	2,656
介護保険事業	78,100
障害福祉サービス事業	11,973
受取利息配当金	1,030
その他の収入	2,320
サービス区分間繰入金	5,426
事業区分間繰入金収入	3,000
積立資金取崩	3,246
前期末支払資金残高	10,181
合計	426,079

支出の部 (単位:千円)	
人件費	242,237
事業費	88,217
事務費	54,913
貸付事業	2,640
助成金	8,571
固定資産取得	1,800
積立資産	11,538
サービス区分間繰入金	5,426
その他の支出	10,737
合計	426,079

■公益事業(包括支援センター拠点区分)

収入の部 (単位:千円)	
受託金	71,807
介護保険事業	13,439
前期末支払資金残高	3,000
合計	88,246

支出の部 (単位:千円)	
人件費	68,097
事業費	7,070
事務費	4,925
積立資金	284
事業区分間繰入金支出	3,000
その他の支出	4,870
合計	88,246

たまなファミリーサポートセンター

地域住民の相互援助活動で子育てを応援します

平成 31 年度地域リーダーのご紹介

(左より) 鹿岡法子さん(築山担当)
 下田栄子さん(天水・八嘉・伊倉・大浜・豊水担当)
 徳永葉子さん(玉陵・横島担当)
 竹森千鶴さん(岱明・滑石担当)
 江上妙子さん(玉名町担当)
 みなさん、よろしくお願い致します。

ファミリーサポートセンターは育児の「援助を受けたい人(依頼会員)」と「援助を行いたい人(協力会員)」を結ぶ会員組織です。

- ご利用には事前に登録が必要です。
- 協力会員として活動するためには養成講座を受講する必要があります。

援助の対象は
 生後3ヶ月以上の乳幼児から小学校6年生までとなります。
※玉名市では、第3子以降2時間無料・お一人親ご家庭は半額の助成制度がありますので、お気軽にご相談ください。

お問合せ先
 玉名市社会福祉協議会 たまなファミリーサポートセンター
 玉名市岩崎88-4 玉名市福祉センター内 ☎0968-73-1151

平成31年度 社協会員募集 社会福祉協議会会員の募集にご協力お願いいたします

日頃より社会福祉協議会の事業推進にあたり、ご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

社会福祉協議会では、市民の皆様の幅広いニーズに応えるために地域福祉事業として、子育て支援事業、介護保険事業、低所得者世帯への資金貸付事業、福祉機器の貸出事業、福祉教育事業、そして権利擁護事業等の様々な事業を実施しています。

少子高齢化の進行・人口減少や景気の低迷など福祉を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあり、こうした中、さらに複雑多様化する福祉ニーズへの的確な対応が望まれ、それに応えるサービスの開発・実施のため、多くの財源の確保が必要となっています。

皆様から寄せられる「社協会費」は、玉名市民が相互に支え合うネットワークづくり等の必要なサービスを実施するための貴重な財源となります。是非、玉名市社会福祉協議会の地域福祉活動にご賛同いただき、玉名市の福祉事業推進のため、社協会員へのご加入をお願いします。

募集方法等については行政区で異なりますので、会員への加入をご希望の方は玉名市社会福祉協議会 (Tel: 71-0080) へお尋ねください。

社協会費種類【年額】	
特別会員 (1口)	10,000 円以上
賛助会員 (1口)	1,000 円以上
一般会員 (1世帯)	500 円

- 【事業のご紹介】**
- ふれあいネットワーク (校区社協) 活動助成
地域の代表及び団体で組織化された校区等を単位として、会費の最大70%の活動助成をします。このネットワークにより地域間の連絡調整、見守り活動及び地域の交流活動を促します。
 - 福祉協力員設置事業
地域ボランティアとして行政区ごとに50世帯あたりに1人を基本に設置します。
 - 各種事業
福祉用具 (介護ベッド等) 貸出し・成年後見センター・団体合同研修会・ちびっ子広場遊具の修理 等

赤十字活動にご支援を！

平成 31 年度日本赤十字社会員増強運動にご協力ください。

日本赤十字社は、「苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守る」という使命を掲げて、国内外の様々な活動を展開しています。

日本赤十字社が行う国内外における自然災害救援活動、武力紛争による難民支援や復興支援、健康で安全な生活をすごすための知識・技術の普及、ボランティア組織のによる赤十字奉仕団活動などの事業は会員の皆様からお寄せいただいた会費によって支えられております。

今年度も皆様のご理解をいただき、何卒「赤十字会員」として、赤十字活動に参画していただきますようお願いいたします。

日本赤十字社の主な活動

国際活動

紛争や自然災害、病気などで苦しむ人々を救うため、国際赤十字の各機関と連携をとり、現地への専門家の派遣や資金援助などを行っています。

救急法などの講習

健康で安全な生活を送るとともに、ボランティア活動などにも役立つ知識や技術を身につけるため講習会を実施しています。

国内災害救護

自然災害・人的災害などに際し、医療班などを派遣しています。また、救護活動をより効果的に行うために、防災ボランティアの養成を行っています。

赤十字ボランティア（赤十字奉仕団）

地域に根ざした活動や、赤十字思想の普及をはじめ、災害時の被災者支援など赤十字の活動を推進する担い手としてのボランティアを育成しています。

看護師などの教育

医療施設をはじめ、国内外の災害救護活動など活動する看護師等の養成を行っています。

青少年赤十字

健康・安全、奉仕、国際理解・親善の3つの実践目標を掲げ、学校を中心に先生が指導者となって、青少年の育成に取り組んでいます。

医療・血液・健康管理事業

医療事業（赤十字病院）
血液事業（熊本県赤十字血液センター）
健康管理事業（熊本健康管理センター）

※上記、医療、血液・健康管理事業は、皆様からの活動資金が充てられることはありません。

善意の寄附のご紹介

(平成31年3月1日～平成31年3月31日受付まで)

次の方々から社会福祉協議会にご寄附いただきました。ご厚意に感謝いたしますとともに、玉名市の福祉の充実のために大切に使用させていただきます。(敬称略・順不同)

【一般寄附】

●玉名市グラウンドゴルフ協会 岱明支部

………《香典返し》………
次の方々から社会福祉協議会に、香典返しにかえてご寄附をいただきました。故人のご冥福をお祈りいたしますとともに、社会福祉の推進のためにより一層努力いたします。(敬称略・順不同)

- 〈玉名町地区〉
坂崎 征子 (亡夫 隆人)
廣嶋 敏昭 (亡妻 ミヤ子)
山口 勇 (亡母 コナミ)
嶋田 三夫 (亡妻 邦子)
〈滑石地区〉
岡田 キヨ子 (亡夫 正勝)
〈大浜地区〉
甲上 知佐子 (亡夫 欣一)
野田 光男 (亡妹 チヨミ)
大崎 智光 (亡母 マサ子)
〈伊倉地区〉
坂口 アヤ子 (亡夫 瑞穂)
福原 美智子 (亡夫 榮一)

- 〈大野地区〉
吉村 博 (亡義父 田代市次)
中西 敏子 (亡夫 義雄)
〈高道地区〉
西分 久美子 (亡母 中嶋ヨシ子)
野中 謙一 (亡父 昭洋)
〈鍋地区〉
長岡 秀樹 (亡母 マサコ)
田上 十四子 (亡夫 英二)
〈横島地区〉
植田 葉子 (亡夫 弘)
徳山 康浩 (亡妻 武子)
友田 ミスエ (亡夫 守)
〈玉水地区〉
松永 信子 (亡夫 一則)
金挺 英二 (亡妻 美知子)
〈小天地区〉
大久保 詔子 (亡夫 寛)
〈熊本市〉
宮川 久美子 (亡父 梅原照善)

玉名市包括支援センターからのお知らせ!

支所窓口での相談対応が5月から変わります。

包括支援センターは、多くの方からの様々なご相談をお受けしています。市民の皆様からの電話・来所によるご相談やご自宅への訪問による支援活動が適切にできるよう、下記のとおり変更いたします。

➔ 対応日: 火・水・木・金

(祝日を除く)

- ※月曜日は本所のみでの相談対応となります。
- ※対応時間は、これまでと同じです。(午前10時～午後4時)
- ※電話相談は、これまでと同じです。

玉名市社会福祉協議会 各種相談事業

無料法律相談

- ◆開設日
毎月第3木曜日
14時～16時
- ◆場所
玉名市福祉センター
- ◆連絡先
TEL 71-0080
- ※事前予約が必要です。
- ※初めての利用の方に限らせていただきます。

心配ごと相談所

- ◆開設日
5月8日水曜日
13時30分～15時30分
- ◆場所
玉名市福祉センター
- ◆連絡先
TEL 71-0080
- ※開設日以外でも随時、相談をお受けします。お気軽にご相談ください。